

## 2009年度日本液晶学会 第2回理事会

日時：2009年4月11日（土）13:30～17:00

場所：日本液晶学会事務局（株）アドスリー内会議室

出席：檜山為次郎、池田富樹、水嶋繁光、折原 宏、栗原清二、斉藤伸一、花崎知則、  
斉藤一弥、古江広和、高西陽一、久保野淳史、田所利康、西山伊佐、豊岡武裕、  
山口留美子、長谷川雅樹、  
オブザーバー福田幹夫、諸星宗一、（株アドスリー、事務局）

### 審議事項

#### 総務委員会

1. 2009年第1回理事会議事録の承認（承認）
2. 2010年の講演会・討論会の開催地について（承認）  
2010年九州大学開催を決定。
3. 表彰委員、推薦委員の選出（承認）  
総務理事から提案された候補を承認した。
4. 学会賞公募内容（承認）  
学会賞公募に拘わる応募書類のフォーマット等を決めた。
5. 業務委託契約書の文中の文言修正（継続）
6. 法人化について（承認）  
法人化検討委員会委員を総務理事と財務理事とし、弁護士等に相談することになった。

#### 財務委員会

1. フォーラム活動準備金 請求の依頼（承認）

#### 情報委員会

1. 会員名簿の更新について（承認）  
HP 会員名簿の更新は2回/年で事務局に業務委託をしているが、5月/11月頃の名簿更新が、適当と考えられるので、更新を実施したい。

#### 会員委員会

1. 入退会者の承認。退会者リストの中に理事各位で知人友人がおられた場合個別に再入会をお勧めいただくよう会員数増強にご協力をいただきたい。（承認）
2. 会費長期未納（2006～2008）者より会費の振込みがあり会員として処理する件。（承認）

#### 研究委員会

1. 液晶学会講演会参加費（第1回メール審議で3月18日承認済み）

一般		学生	
会員事前	3,000円	会員事前	500円
会員当日	4,000円	会員当日	500円
非会員事前	4,000円	非会員事前	500円
非会員当日	5,000円	非会員当日	500円

### 報告事項

#### 総務委員会

1. メール審議

講演会の参加費値上げについて（承認）

## 財務委員会

1. 2008年決算確定報告
  - (1) 詳細の報告
2. 会計監査の実施(荒木監事のみ、高津監事は書面送付予定)
3. シグマ出版対処報告（10周年記念事業「液晶科学実験入門」の出版）
  - (1) 出版契約の取り交わし
  - (2) 支払い念書の取り付け

## 編集委員会

1. 会誌4月号の報告および会誌7月号・10月号の予定の報告
2. 第2回編集委員会予定（4月18日、東洋テクニカ本社会議室）の報告
3. 最近の経済情勢から、企業に所属する委員の交通費の負担が今後増える可能性があることが報告された。

## 情報委員会

1. 学会ホームページ修正
  - (1) 虹彩賞受賞者リストのWeb掲載、日本液晶学会賞公募の更新、「液晶科学実験入門」Web広告などの手直しを加えたテストホームページをアップして関係各位に閲覧をお願いした。問題がなければ本日（4/11）より1週間程度でWebの更新を行う。
  - (2) 「液晶実験入門」販売のWeb販売について  
「液晶科学実験入門」Web特別価格を会員2割引、非会員1割引で端数を切り捨てた価格とした  
会員：4000円、非会員：4,500円

## 行事委員会

1. 液晶学会討論会・講演会について
  - (1) 学会誌4月号に告知し、参加費等の振込み用紙も綴じ込みを行った。  
講演会  
日時：2009年9月12日（土）  
場所：東京工業大学（小金井キャンパス）  
タイトル：“フレキシブルディスプレイの将来”（課題）  
・ 参加費を大幅に改定（最近の情勢から考えて下げる予定）  
討論会  
日時：2009年9月13日（日）～15日（火）  
場所：東京工業大学（小金井キャンパス）  
発表申込期間：2009年5月20日（水）～6月3日（水）  
予稿入稿期間：2009年7月15日（水）～29日（水）
  - (2) 今回は企業展示を用意。現在、富士通九州システムが検討中。ポスターボードのサイズを2007年度に依頼したところに伺いを立てる予定。（金額は一昨年と同様、1コーナー3万、2コーナー5万を予定）机と椅子と簡単な電源を用意する。
  - (3) 討論会開催中に評議委員会、総会、懇親会、その他を行う。
  - (4) 企業セッションは、現在原案作成中で、ワーキンググループを立上げスターとする。
2. サマースクールについて
  - (1) 2009年日本液晶学会サマースクールの概要が確定した。  
日時：2009年7月16日～18日（土）申込み締切りは6月25日  
場所：熱海 大月ホテル和風間（〒413-0012 静岡県熱海市東海岸町3-9）  
参加費：一般会員：50,000円/一般非会員：60,000円（賛助会員企業：5名まで50,000円）  
学生会員：25,000円/学生非会員：30,000円  
※ ホテル宿泊料（2泊食事込み）30,030円/人（30人～）  
定員：100名（とりあえず50名で予約済±20名程度の増減可）
  - (2) サマースクールの校長は、初回校長の大田和親先生（信州大）に依頼、了承を得た。

- (3) 講師及び講義案については、現在、講義案に基づき依頼中でまもなく決まる予定。
- (4) 下記懸案事項について意見交換を行った
  - ・参加者数：景気の悪化により企業からの参加者減が予想される。今年は現状の方法で実施をしますが、今後は、定員、内容の吟味について検討する必要がある。
  - ・参加者層：現在、液晶関連企業の若手研究者・技術者が多かったが、今年は学生にも多く声をかけて生きたい。→求められているのは、どのようなサマースクールか？
  - ・議題以外：ポスターセッションの場所は確保する予定である。
  - ・事務局：参加申込み受付を依頼する予定。
  - ・テキスト：テキストに関しては、例年テキスト勉強に際し必要な為、費用がなるべくかからないようにして、作成の予定である。

## 会員委員会

1. 確定会員数（2009. 2. 28 時点）の報告。
2. 賛助会員の退会・休会処理（退会 4 社（5 口）休会 3 社）の処理の報告

## 研究委員会

### 1. フォーラム活動予定

- (1) ディスプレーフォーラム講演会  
「未来を拓く高臨場感ディスプレイ」（仮題）  
日時：6 月 19 日（金）東陽テクニカ本社（東京）にて開催予定。
- (2) 分子配向フォーラム研究会（案）  
日時：10 月 16 日（金）  
場所：東京  
（日時、場所とも流動的状況）  
研究会名「液晶半導体の物性とデバイス応用」  
主 旨：液晶配向制御により高性能な光・電子デバイスが構築でき、将来の有機デバイス高性能化において極めて重要なアプローチとなる。本研究会では、液晶半導体の基礎から応用までを概観し、今後の進展の礎としたい。
- (3) 物理—化学—ソフトマター合同講演会  
テーマ：アズベンゼン光異性化を用いた液晶科学への誘い（仮）  
開催時期：11 月頃を予定  
場所：講師：については検討中である。

### 2. 講演会 プログラム

名称：日本液晶学会 講演会  
講演会テーマ：フレキシブルディスプレイの将来（仮）  
日時：2009 年 9 月 12 日（土）9:30～17:00（予定）  
場所：東京農工大学小金井キャンパス

#### 午前

1. 「TRADIM の研究活動と成果」  
副題：フィルム基盤ディスプレイ用ロール部材及び関連技術について  
江口敏正 様（TRADIM 部長研究員）
2. 「光配向を利用したロールツーロール方式広帯域円偏光版の応用」  
秋山英也 様（TRADIM 主任研究員）

#### 午後

3. 「有機 TFT の高性能化とフレキシブルディスプレイへの応用」  
時任静士 様（NHK 放送技術研究所 材料・デバイス）
4. 題目未定  
山下 敬郎 先生（東京工業大学院総合理工学研究科物質電子化学専攻）
5. 題目未定  
半那 純一 先生（東京工業大学 像情報工学施設）
6. この他、要素技術を予定

### 3. 講演会参加費について

今年になって他の講演会の開催状況を観察した結果、やはり最近の経済状況から募集時期を過ぎても参加者が集まらず、参加申込み時期延ばしたりしている。しかし、参加費を半額にしても集まりは非常に悪く、軒並み3割減の状況である。経費をできるだけ押さえ、参加費を前回の半額にして、できるだけ多くの参加者を集めるべく努力をしたい。

一 般		学 生	
会員事前	3,000 円	会員事前	500 円
会員当日	4,000 円	会員当日	500 円
非会員事前	4,000 円	非会員事前	500 円
非会員当日	5,000 円	非会員当日	500 円